

# 令和2年度 施策評価シート

## ■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち			
	2 安心して快適な生活基盤を備えたまちづくり			
施策名	(1) 安全で快適な道路ネットワークの充実			
施策コード	2-2-1	施策構成	6 事務事業	決算額 258,664 (千円)

## ■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	道路が円滑に通行できると思う町民の割合	%
②	客観指標	防護柵の設置延長(道路環境整備課)	m
③	客観指標	都市計画道路の整備延長(都市計画課)	km
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	28.6	24.8	27.9	27.6	32.9	—	↗	—		
②	41,219	41,690	42,602	42,795	42,837	42,904	44,000	61%		
③	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	15.9	0%		
④										

## ■施策における総括

前年度までの課題	道路パトロールを強化し瑕疵行為の削減に努め、計画的な道路舗装や道路施設の更新を実施していくことが必要である。街路事業では、県土整備事務所や地元関係者と協議調整を行い円滑に事業促進を図る必要がある。
今年度の取り組み(成果、効果)	道路パトロールや地元要望等により危険箇所を把握し、早期に対応することで管理瑕疵の防止と安全で快適な道路環境の保持に努めた。補助事業を活用した舗装打ち替え工事を行い、道路環境の改善を図ることができた。また、道路照明改良工事を行い、安全性や利便性の向上を図ることができた。街路事業では、事業が円滑に進むよう県土整備事務所などと協議・調整を行った。
次年度以降に改善すべき課題	道路施設や舗装の老朽化及び交通量の増加により、補修が必要な箇所が増加すると見込まれる。道路パトロールの強化や地元要望等により危険箇所の早期発見を行い、対策を実施する。橋梁の維持については、長寿命化計画の見直しを行い、補修工事を計画的に実施する。街路事業では、事業が円滑に進むよう県土整備事務所などとの協議・調整を行うとともに、建設に伴う町負担金の確保を行う必要がある。

## ■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
○	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。		②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。	○	③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。